



## みどりの杜俳句会



庭池の脇に南天実付き良し

梅沢喜久江

玄関に蓄かたまるシクラメン

西 ツル

山茶花の名残の花や小蜂来る

梅澤 時江

早朝の体の冷えや衾寄せる

鈴木 啓子

換気する窓より山の風寒し

田村 好子

気に入りのオーバー羽織り朝の道

吉田 愛子

草生うる土押し上げて霜柱

有賀袈裟江

ひと風に音立て银杏黄葉散る

初雁 功子

山の家の瓦定かに冬の月

小宮 勉

綿虫の日向へ飛んで光りけり

山田 美子

## Literary Corner

読書コーナー

人権シリーズ

【先生って、女の人だったんですか？】

(433)

冬のある日、本当に驚いた表情のAさんに言われた。周囲の子供たち、Aさん、私はそれぞれ別の驚きがあった。

周囲にいた子供たちは「Aさん、知らなかったの?」と感じたのだという。私は「どうしてそう思ったのだろう?」と思った。Aさんに尋ねてみると、Aさんの思う女の人は髪を長く伸ばし、柔らかな色味の洋服でスカートをはいて、リボンや花柄のものに身に付けているはずだと話してくれた。なるほど、と合点がいった。

良いとか悪いとかではなく、Aさんの思う女性像があつたのだと気付くことができた瞬間だった。

現代に生きる私たち、一昔前に比べると性別などの思い込みなどに左右されることは少なくなってきたものの、時々とは思返さなくてはいけないのかもしれない。1980年代に男女雇用機会均等法が制定されたとき、男女は同権。しかし、性差による身体的な違いはあると発言した方もいた。

今年、令和8年は丙午の年。この年の生まれの女性には「気性が荒く、夫の寿命を縮める」「気が強く、夫を喰い殺す」などという江戸時代に生まれた迷信がある。このような迷信をふわりと乗り越え、男性・女性関係なく「自分らしく」「自由に」「好きなもの」を選択しながら生きられるような社会づくりができる年になるように祈りたい。

槻川小学校教諭

飯田 理子

## アートの世界

毎年、燕が向かいの家に巣を作ります。窓からその様子を眺めていると、親燕が子燕に餌を与えている場面を目にすることもあります。

この作品は、巣立ちの時を迎えた燕の姿を描いたものです。



「越冬」

作者 版画を楽しむ会

山崎 正子さん (御堂)